

渡島・檜山地方道路防災連絡協議会 第5回ワーキンググループ会議録（要旨）

1) 開催日時・場所

- ① 平成19年10月1日（月） 10:00～12:00 東部ブロック 函館道路事務所 会議室
- ② " 14:30～16:30 西部ブロック 江差道路事務所 会議室
- ③ 平成19年10月2日（火） 13:00～15:00 北部ブロック 八雲道路事務所 会議室

2) 出席者：別表に記載

3) 各機関からの連絡事項：

- (1) 北海道警察
- (2) 函館海洋気象台（東部ブロックのみ）
- (3) 函館開発建設部

- ### 4) 議 事：
- (1) 幹事会開催報告
 - (2) 道路利用者等への情報提供
 - (3) 防災情報図の掲載内容の充実
 - (4) 協議会ホームページの機能拡張
 - (5) 豪雪時における連携体制の検討
 - (6) 津波防災対策の検討
 - (7) その他

2. 配布資料

- ・ 議事次第
- ・ 出席者名簿
- ・ 資料－1
- ・ 委員一覧
- ・ 災害時等情報連絡先一覧
- ・ 災害対策基本法に基づく「緊急交通路の確保について」（北海道警察）
- ・ 「緊急地震速報」関連資料（3種類）（気象庁）
- ・ 渡島・檜山地方防災WANの接続について（函館開発建設部）
- ・ 災害対策用機会の概要（函館開発建設部）

3. 各機関からの情報提供

3-1. 北海道警察

- ・ 北海道警察より、「災害対策基本法に基づく「緊急交通路の確保」について」説明が行われた。

（説明者：東部：函館方面本部、西部：松前警察署、北部：八雲警察署）

→ 出席者から質問は挙がらなかった。

3-2. 函館海洋気象台

- ・ 函館海洋気象台より、「緊急地震速報」について説明が行われた。
なお、西部、北部では、事務局から紹介を行った。

→ 出席者から質問は挙がらなかった。

3-3. 函館開発建設部

- ・ 函館開発建設部より「災害対策用機械の概要」ならびに「渡島・檜山地方防災 WAN の接続について」説明が行われた。

→ 出席者から質問は挙がらなかった。

4. 議事内容

4-1. 議事 1 幹事会開催報告

- ・ 事務局より、7月12日に開催した幹事会の開催概要について説明を行った。
- ・ あわせて、函館海洋気象台を幹事会構成機関に追加することについて説明した。
正式な提案は協議会総会で行うこととなる。

(檜山支庁) 浸水予測図は太平洋側まではできているが日本海側は同じかたちでは難しいところがある。

4-2. 議事 2 道路利用者等への情報提供

- ・ 事務局より、道路利用者等への情報提供に関する現状の課題と他事例について説明、紹介したうえで、出席者による意見交換を行った。

■東部

(座長) 住民に対する情報提供の現状について伺いたい。

(北斗市) 特別なものはない。旧大野町に同報系無線を整備する計画はある(旧上磯超には同報系無線は整備済み)。

(座長) トラック協会、バス協会では、ドライバーとの連絡方法について伺いたい。

(トラック協会) 現在は携帯がほとんどである。

(バス協会) 貸し切り専門の会社はみな携帯を利用しており、函館バスのような路線バスには無線が搭載されているが、つながらない場合は携帯を使う。

(バス協会) 自動販売機での情報提供に関して、函館駅前への設置についても話が来ているが制限がある(道路用地である)。

(座長) 管内5箇所の道の駅に設置しているが、道路管理者としては施設管理者である自治体と覚え書きを交わしており、基本的に施設管理者の目の届くところ限定している。

(函館中央署) 事例等では情報発信という一方向的である。携帯やインターネットなどを使いこなせない高齢者が情報を求めるとしたらやはり電話である。電話を受けたときに答えられる部分の拡充も必要である。開発建設部でも警察の110番のようなものがあつたと思うが、もっと周知広報してはどうか。

(事務局) 道の相談室や道路緊急ダイヤルでは、道路の種別なく受け付けしているが、さらに周知広報は必要かもしれない。

■西部

(座長) 住民に対する情報提供の現状や高齢者の対応について伺いたい。

(乙部町) 戸別受信機、屋外拡声器が一番早いと思う。また、高齢者については、町内会長に連絡の窓口になってもらっている。

■北部

(座長) 住民に対する情報提供の現状について伺いたい。

(せたな町) 昨年、旧北檜山町への戸別受信機の整備を行い、全町揃った。

(八雲町) 旧熊石町には戸別受信機や屋外拡声器があり、便利なものであるという認識はあるが、旧八雲町地域に展開するための費用負担が大きく、デジタル化も迫っている。また、津波浸水予測図の完成に伴うハザードマップや落部川の洪水ハザードマップの印刷も控えている。

(座長) 熊石総合支所、瀬棚総合支所や大成総合支所などにもワーキンググループへの参画を呼びかけたほうがよいのか。

(八雲町) 機会があれば担当者に確認してみる。

(せたな町) 参加したほうが話は分かりやすくなる。

(座長) このことについては後日改めて相談させて頂きたい。

4-3. 議事3 防災情報図の掲載内容の充実

- 事務局より、防災情報図に関する作成経緯を説明したうえで、掲載内容に関して出席者による意見交換を行った。

■東部

(渡島支庁) 実際にこれを使って何かをやるというところまでやってないので、評価はこれからだと思う。ゲートやカメラの凡例がないので必要だと思う。

(函館市) 渡島・檜山全域を網羅するような縮尺になっているので、情報を入れすぎのような感じもする。

(座長) 各自治体では孤立集落の情報は保有しているのか。

(函館市) 何年前かに北海道からの調査があつて一応数値は出したが、孤立集落の定義が難しく、きちっとしたデータになっていないというのが現状である。

■西部

(松前出張所) 土木現業所のゲートの数が多いように思う。

(事務局) 事務局で確認する。

■北部

(八雲道路事務所) 携帯電話の不感地帯を掲載してはどうか。あまり細かく記載するとかえって見づらくなるとも思うので、ある程度の延長、区間で表示すればよいと思うが。

(座長) 事務局のほうで一度入れてみて、見づらくなるようであれば、また別な方法を考えることとしたい。

4-4. 議事4 協議会ホームページの機能拡張

- ・事務局より、協議会ホームページの概要を説明したうえで、機能拡張について出席者による意見交換を行った。

■東部

(渡島支庁) 一般向けのコンテンツに防災情報図を掲載するなどして充実させてはどうか。防災情報図は図面が大きいのである程度区域に区切って、一般にもっと周知してはどうか。ゲートの位置について知らない人が多いと思うし、ホームページに掲載することによって、一般から意見をもらうということも考えられる。

(座長) 事務局で検討させて頂く。

■西部

(座長) 出席機関で防災系のコンテンツをホームページで挙げているところがあれば紹介頂きたい。

(檜山支庁) 事業のお知らせ的なものはあるが、防災単独のものはない。

(江差警察署) 防災情報図を掲載してはどうか。内容的には外に公開してならないような情報はないと思う。これによって一般にも周知徹底でき、またホームページに掲載するのが一番経費的にもかからず、印刷するよりも早く、直すときも早いと思う。

(座長) 事務局のほうで掲載の方法について検討させて頂く。

■北部

(座長) 出席機関で防災系のコンテンツをホームページで挙げているところがあれば紹介頂きたい。

(今金町) 避難場所の一覧をリンクしている程度である。

(八雲町消防本部) 町のホームページのなかに防災とうかたちで掲載している。

(座長) 各機関のホームページに協議会のホームページにリンクを張っていただくといのは可能か。

(八雲町消防本部) 担当部署と協議してみなければ分からない。

4-5. 議事5 豪雪時における連携体制の検討

- ・事務局より、豪雪時における連携体制の検討として、昨年度までの検討結果と今年度の検討の進め方として、昨年度に引き続き函館市を対象として検討(豪雪時除雪体制ワーキンググループ)を行うことを説明した。

■東部

→ 出席者から意見は挙がらなかった。

■西部

(座長) 今年度の豪雪時除雪体制ワーキンググループのなかでは歩道除雪(歩行者安全)に関する議論についても行っていきたいと考えている。また、全体にかかることとして、豪雪時の応援に関する議論も行っていきたいと考えている。出席機関で豪雪等で困っていることがあれば伺いたい。

(厚沢部町) 防災(担当)関係のほうでは、現段階では特に困ったということはない。

(座長) 消防機関のほうでは消火栓、防火水槽の確保等に苦労されていると思うが。

(渡島西部広域行政組合消防本部) 時間に関係なく、当然やらなければならないことである。

(座長) 土木現業所の管轄道路で、延長が途切れる区間の除雪等で困っていることがあれば伺いたい。

(江差出張所) 平成17年12月の規制時に江差道路事務所に規制箇所までの区間を確保して頂いたことがあり、お互い協力しあってできたことはよいことだと感じている。排雪場所で困っているというのは現時点ではない。

(乙部町) 大雪時などは頻繁に除雪ができないため、国道のすぐそばにある避難所の除雪については若干課題として認識している。

(座長) 道路事務所と話をするなどして検討はさせてほしい。

(福島町) 平成17年冬、国道の道幅が極端に狭くなって、各家庭でも国道に雪を出すので排雪がないとどんどん溜まって行って、山側の歩道は殆ど通行できないような状況が何日もあった。そういう部分の通行確保をして頂ければ助かると思う。他町村も同様だと思うが。

(座長) 平成17年は雪が多く、運搬排雪も多かった。ただ、道路脇の雪を運搬排雪しても、民家の裏からまた出てくるという状況もある。

■北部

(座長) 土木現業所の管轄道路で、延長が途切れる区間の除雪等で困っていることがあれば伺いたい。

(今金出張所) 地図上では(路線は)つながっている。

4-6. 議事6 津波防災対策の検討

- ・ 事務局より、津波防災対策に関する今年度以降の検討の進め方を説明した。
- ・ 今年度は、試行検討対象地域として北斗市を選定した(北斗市には事前説明済み)。

■東部

(座長) 各自治体の津波防災対策の検討の進捗を伺いたい。

(函館市) 当初今年度作成する予定であったが、避難所マップが古く、今年中に避難所マップを全住民に配布しようと考えている。津波としては来年度以降となるが、財政が厳しいため予算がつくかどうか、一番ネックである。

(北斗市) 今年度中に洪水と津波をあわせたようなハザードマップを作成して住民に配布する予定である。配布、説明の方法は未定である。津波関係では本協議会での試行検討対象となっており、その検討結果をハザードマップに反映させることは可能である。

(函館道路事務所) 開発建設部が今年度設置するカメラや道路情報板のことを協議会総会で周知すればよいのではないかと。

(座長) このことについては総会で紹介させて頂くことにしたい。

■西部

(座長) 松前町では避難通路の表示板がついているが整備の状況について伺いたい。

(松前町) 全部は終わっていない。アンケートではハザードマップ作成済みとしているが、海拔 10m 以下の地区と避難所、避難経路を掲載したものであり、これをハザードマップと呼べるかという部分もある。浸水予測図を利用してしっかりした津波ハザードマップを作成しようということで検討しているところである。

(座長) 江差町では(アンケートの回答で)高齢者と災害時要援護者の避難体制について挙げられているが、補足を伺いたい。

(江差町) 9月の定例議会のなかでも質問があった。つまり、高齢者等の把握をきちっとできているか、ということで、個人情報の問題もあり防災担当部署だけですむことではなく、福祉サイドとの連携が必要で、うまくできたとしても、そういうかたを避難させるためにどのように情報を伝えればよいのかということも検討していかなければならないと考えているところである。最後は各町内会ごとの防災訓練、もしくは町内会の会議に出席して聞き取りしかできないだろうと、しかし、町内会長または近隣のかたがたがどこまで把握しているのか、ということにもなり、難しいところである。

(座長) 警察では津波発生時の体制はどのようになっているのか伺いたい。

(木古内警察署) その時いる人間で対応するが、不足分は非常招集で集める。昨年 11月と今年 1月のオホーツク側の津波警報で避難勧告に応じた住民が 7%しかいなかったことについて、北海道警察としては非常に大きな問題であると認識しているところである。どうして避難しないのか、避難しない人をどう避難させるか、どう意識付けさせるか。防災訓練とかそういうのしかないと思う。

■北部

(座長) 自治体で避難訓練や初動体制として体制を組んでいるところがあれば説明をお願いしたい。

(八雲町) 日本海側の予測図が公表されれば熊石地区でも津波ハザードマップを作成しなければならないという計画はあるが、公表されていない現時点においてはそこま

での話には至らない。

(八雲町消防本部) 熊石はすぐ高台に避難路があるが、これからの検討であると思う。津波注意報なり警報が発令された場合、潮位観測は必ずする。観測地点が湾内で行うので、その上がり沈みがどの程度なのかが分かりづらい。

(八雲町) 望みとしては、潮位観測所を設けてくれれば、長万部町や森町でも助かると思う。津波が来ると行った時に人が行って計るという話にもならない。

(事務局) 防災 WAN に開発建設部の港湾の潮位計を載せようという構想はあるようだが、まだ目途はたっていない。

(座長) このような会議を通じて皆さんの意見を伺いたい。

4-7. 議事7 その他

- ・ 事務局より、その他として、「構成機関の追加」「他地域の道路防災連絡協議会の動向」「会議等の予定」について説明した。
- ・ 「構成機関の追加」では、今年度の協議会総会で JR、NTT、北海道電力、奥尻町の4機関を構成機関として追加することについて事前に説明した。
- ・ 「他地域の道路防災連絡協議会の動向」では、隣接する胆振、後志地方の活動状況を説明した。
- ・ 「会議等の予定」では、豪雪ワーキンググループ、協議会総会、津波ワーキンググループの開催予定時期について説明した。あわせて、講演会・講習会のテーマの募集を行った。なお、幹事会では函館方面本部よりそのテーマとして「津波」が挙げられたところである。

■東部

(事務局) 講習会での講師について、函館海洋気象台に後日お願いに伺いたいと考えている。

■西部

→ 出席者から意見は挙がらなかった。

■北部

(八雲町消防本部) 今まで津波の経験がないから人ごとと考えている人が多い。津波とはこのような状態で、恐ろしいよ、ということを理解させるような仕組みが必要だと感じている。

(座長) 住民に対する啓発活動については、今後考えていかなければならないと感じている。

以上

渡島・檜山地方道路防災連絡協議会 第5回ワーキンググループ出席者
(東部ブロック)

No.	機関、組織名	所 属	役 職	氏 名	備考
1	渡島支庁	地域振興部 地域政策課	主査	大谷 聡	
2	函館土木現業所	企画調整室	企画調整係長	坂本 毅	
		管理課	管理第2係長	庭山 賢一	
		道路建設課			欠席
3	函館土木現業所	事業課 施設保全室	主査(管理)	小松 正茂	
			主査(維持)	坂田 全史	
4	北海道警察函館方面本部	交通課	規制担当統括官	阿部 明彦	
		警備課	災害係長	嶋本 貴士	
5	北海道警察函館方面 函館中央警察署	警備課	警備課長	五十地 輝樹	
6	北海道警察函館方面 函館西警察署	警備課	係長	竹中 洋平	
7	北海道警察函館方面 函館森警察署		警備係長	佐々木 博之	
8	函館市	総務課	防災係長	宮崎 吉信	
9	北斗市	総務課	主幹	天満 浩之	
			嘱託員	川岸 実	
10	七飯町	総務課 総務係	主事	臼杵 正泰	
11	鹿部町	総務・防災課	課長補佐	板坂 新一	
12	森町	防災消防対策室	室長補佐	佐藤 邦夫	
13	函館市消防本部	警防課	警防係長	前田 邦宏	
14	南渡島消防事務組合消防本部		消防係長	土田 敏之	
15	森町消防本部		警防課長	松川 真也	
16	函館地区バス協会		事務局長	工藤 利夫	
17	(社) 函館地区トラック協会		総務課長	坂本 隆	
18	函館海洋气象台	業務課	防災気象官	桜井 敬	
			防災指導係長	樋川 幸夫	
19	函館開発建設部	工務課	課長	草開 良視	
			道路維持専門官	小峯 宏幸	
			交通対策専門官	今井 正欣	
		道路課	課長補佐	石塚 高之	
		防災対策官	防災対策官	横田 康弘	
		防災対策専門官	小松 正則		
20	函館開発建設部 函館道路事務所		副所長	間山 義樹	
		維持課	維持課長	田中 悦郎	

20 機関組織, 31 名

渡島・檜山地方道路防災連絡協議会 第5回ワーキンググループ出席者
(西部ブロック)

No.	機関、組織名	所 属	役 職	氏 名	備考
1	檜山支庁	地域政策課	主査	板倉 健一	
			主事	横山 巨樹	
2	函館土木現業所 松前出張所		次長	内山 卓雄	
3	函館土木現業所 江差出張所	施設保全室	次長兼施設保全室長	清水 伸幸	
		施設保全室	主査(管理)	西田 孝幸	
4	北海道警察函館方面 木古内警察署		警備係長	鹿内 順	
5	北海道警察函館方面 松前警察署	警備係	警備係長	谷口 洋一	
6	北海道警察函館方面 江差警察署	警備係	警備係長	山田 多賀敏	
7	木古内町	総務課	係長	高村 誠	
8	松前町	総務課	総務グループ 主任	熊谷 直実	
9	福島町	総務課 総務グループ	総括主査	横内 俊悦	
10	知内町				欠席
11	江差町	建設課	主幹	大坂 敏文	
12	上ノ国町				欠席
13	厚沢部町	総務課	住民運動係長	津野 修	
14	乙部町	総務課	参事	永井 悟	
15	檜山広域行政組合 消防本部	消防課	警防係長	久保田 栄徳	
16	渡島西部広域事務組合 消防本部		管理係長	祐川 正	
17	函館開発建設部 江差道路事務所	維持課	課長	木戸 正人	
18	函館開発建設部	工務課	道路情報計画官	杉本 公一	
			道路維持専門官	小峯 宏幸	
			交通対策専門官	今井 正欣	
		防災対策官	横田 康弘		
		防災対策専門官	小松 正則		

16 機関組織, 22 名

渡島・檜山地方道路防災連絡協議会 第5回ワーキンググループ出席者
(北部ブロック)

No.	機関、組織名	所 属	役 職	氏 名	備考
1	函館土木現業所 八雲出張所				欠席
2	函館土木現業所 今金出張所	施設保全室	主査(管理)	沢口 憲一	
3	北海道警察函館方面 八雲警察署		警備係長	上田 猛雄	
4	北海道警察函館方面 せたな警察署		警備係長	村端 文雄	
5	八雲町	総務課 交通防災係	主幹	木下 優	
6	長万部町				欠席
7	今金町	まちづくり推進課	主事	濱谷 幸男	
8	せたな町	地域生活係	主事	小川 貴博	
9	八雲町消防本部	消防課	課長	工藤 信一	
10	長万部町消防本部	消防グループ	主査	斉藤 勇治	
11	函館開発建設部 八雲道路事務所	維持課	課長	渡辺 昭夫	
12	函館開発建設部	工務課	道路情報計画官	杉本 公一	
			道路維持専門官	小峯 宏幸	
			交通対策専門官	今井 正欣	
		防災対策官	防災対策官	横田 康弘	
			防災対策専門官	小松 正則	

10 機関組織, 14名